

おくりもの

はあ、疲れた...
暗い部屋で響くコトダマ
返ってくるのは家電が働いてる音だけ

祝ってくれる友達もいなければ
パートナーもいない
でも誕生日くらい
自分にご褒美をと
帰りのスーパーで
少し高めの酒と
ケーキを買った

沈黙に耐えかねテレビをつける
どこか遠くの方で俳優の声が響き
更にさみしさが溢れてくる
そして私は段々夢の中へと落ちていった

『○○！誕生日おめでとう！』
え、あなたは...だれ？
『僕？僕は君のお友達だよ！
忘れちゃったの？』
あ！あなたは...
くまの...
『そうだよ！いつも君の近くにいるのに
最近かまってくれないんだもん』
ごめんね、最近仕事忙しくて...
『○○はいい子だね
でも頑張りすぎ
あと一人で抱え込みすぎ！
お話聞くぐらいはできるからさ！』
うん、ありがとう！
『約束だよ！じゃあまたね！』

いつも寝る時は一緒だった
くまのぬいぐるみ
最近触ってもなかったな...
このぬいぐるみは私が駄々をこねて
買ってもらったものだ
たしか小学生の頃だったかなあ...

お父さんとお母さん今なにしてるんだろ

もしもし！お母さん？
うん！ありがとう！
急に素直？って笑
そんなことはないよ！いつも通りでしょ！笑
お父さんは？もう仕事から帰ってる？
ねー早く変わって！
誕生日だからこそだよ！
だって私、2人の子供だもん！